

ホワイトハンドコーラスNIPPON 活動報告

HEADLINES

★子どもたちと対話を重ね、Vision Mision Valueを決定!

★KIDS DESIGN賞「子どもの創造力と未来を拓くデザイン」部門受賞

★国連障害者権利条約を世界に啓蒙する国際機関ゼロプロジェクトより
Zero Project Award 最終選考に残る（12月最終発表）



★京都女子大学と包括的連携協力協定を締結(8月)



ZERO PROJECT AWARD
バリアフリーの国際賞

★ファシリテーター養成講座を実施

★IT補助金を受けて、ホームページのリニューアル中（11月予定）

★SERVICE GRANTの助成に採択 プロボノチームとマーケティング調査を開始

子どもたちへのワークショップ

○東京におけるワークショップ：48回開催

各回平均参加者数：38人x48回

参加者属性：視覚障害5人、聴覚障害12人、自閉症含む発達障害6人、その他身体障害1人、障害なし24人

外部見学者数：125人

指導スタッフ：10人

助演スタッフ：6人（ろう者俳優など、ロールモデルとなる大人の参加）

○京都におけるワークショップ 40回開催(開催できない時は東京のワークショップにZOOM参加)

各回平均参加者数：5人x40回

参加者属性：聴覚障害3人、発達障害2人、その他身体障害1人、障害なし2人

指導/助演スタッフスタッフ：2人/4人

○沖縄におけるワークショップ 40回開催（8月27日より開始）

各回平均参加者数：35人x40回

参加者属性：聴覚障害4人、発達障害9人、その他身体障害11人、障害なし11人

指導/ボランティアスタッフ：15人

インクルーシブな活動のための人材育成

障害者による文化芸術活動の推進に関する法律が2018年に施行されてから5年。様々な背景を持つ子どもや青年と舞台芸術活動を目指す方々のために、全8回のオンライン講座を実施しました。新規スタッフの他一般から62名の申し込みを頂き高いニーズがあることを再認識しました。劇場関係者、会社員、教育関係者など幅広い分野から参加があり、満足度平均は5段階で4.8でした。

コミュニティ形成

「子どもも大人もポッシボ会議」月に1回満月の夜にオンライン開催（自由参加）
参加者数平均21名 子どもから出たアイデアをもとに「D&I お悩み解決箱」を始めました。

Syncableでのクラウドファンディングの結果

応援隊を新たに50人集めるという目標値の**148%達成**という大きな励みとなる結果でした。京都や沖縄の地域の活動を支える応援隊の方が増えて嬉しく思います。

ロゴマーク完成！

ポッシボ会議で子どもたちと何度も話し合いを重ねながら、虹をかける手話と歌う小鳥をサインたいと声隊に見立てたロゴマークを「ポッシボの生みの親」立石義博さんにデザインしていただきました。



Vision Mission Valuesの策定

VISION

音楽によるSOCIAL INCLUSION
舞台から未来を創る

MISSION

Imagination だれかの痛みを想像する力
Creation 枠を壊す力
Innovation 感動で人を興す力

7 VALUES

1. Tocar, Cantar y Luchar 奏でて、歌って、挑め
2. 子ども・アーティスト・社会をコネクトする
3. できないは超できるの第一歩。見えないものを信じる力
4. アクションとリアクション。未来を開拓するのは自分から
5. 多数決が正解とは限らない。誰も置き去りにしない
6. ひとりのストーリーがみんなをつなぐ宝物
7. 自由であれ!壁なんて最初からないんだ

成果発表について

①写真展「第九のきせき」KYOTOGRAPHIE/ KYOTOPHONIE出展

2023年4月15日-5月14日、京都で毎年開催される京都国際写真展KYOTOGRAPHIE及び音楽祭KYOTOPHONIEに出展。田頭真理子さんがホワイトハンドコーラスのこどもたちを撮影した「第九のきせき」の写真が展示されました。これに際し関西日仏会館で子ども向けの「音楽x写真ワークショップ」、「きせきの人々」を撮影するフォトセッションを開催しました。

<https://kyotophonie.jp/program/2023spring/visible-an-die-freude-white-hands-chorus-nippon-x-mariko-tagashira/>

②調布国際音楽祭スペシャルガラコンサート

2023年6月30日、鈴木優人さんが音楽監督を務める調布国際音楽祭のスペシャルガラコンサート「One Melody for All」で清塚信也さん、ライブペインティング：さとうたけしさん、ヴァイオリン：廣津留すみれさん、チェロ：高木慶太さん、ピアノ：森下唯さん、鈴木優人さんと共演しました。チケットは早々に売り切れ、1000人以上の会場は大いに盛り上がりました。<https://www.chofumusicfestival.com>

③NHK「おかあさんといっしょ」 「手話でうたおうきんらきらぼん」複数回放映

NHKの長寿番組「おかあさんといっしょ」で初めて、コミュニケーション言語としての「手話」を紹介。斎藤陽道作詞の「きんらきらぼん」や「ゆき」を手話で歌い、解説するコーナーにおいて、コロネりか・井崎哲也をはじめホワイトハンドコーラスの指導陣が監修・制作・指導を行い、子育て世代に大きな反響を呼んだ。※ポニーキャニオンより手話解説ページ公開中 <https://mama.ponycanyon.co.jp/kinrakira-pon/>



④沖縄県立博物館でのプロムナードコンサートに出演

階段まで来場者が溢れ、関心の高さが伺えました。沖縄チームにとって大きなマイルストーンになりました。



⑤ 「山の日」全国大会イベント

8月10日名護で行われた沖縄県主催のイベントで玉城知事含めた来賓の方へ歓迎の演奏を行い、Youtubeで生配信されました。沖縄チームにとって初の宿泊を伴う本番となりました。



⑥ 滋賀県じんけんミニフェスタ

9月2日滋賀県で開催されたじんけんミニフェスタでは、滋賀大学のおとさぼと共同で、大学生とワークショップを行い、元気いっぱいの歌声をイオンモールで披露しました。



⑦ 9月21日 PEACE DAY 代々木公園野外イベント

国連で定められた「平和の日」にPEACE DAY財団が主催するPEACE DAY野外イベントに出演しました。雨の予報だった会場では、虹が出る中パフォーマンスを行い、会場を盛り上げました。



⑧ 沖縄市「音楽によるまちづくり推進補助事業」として今年も沖縄市民会館で公演

2024年のウィーンに先駆け、今年は初めて3拠点合同で強化合宿を行います。ベートーヴェンの第九をドイツ語の手話に訳し、12月27日18時半より一般公開のコンサートで披露します。観客席は1500席。ぜひお越しください！

その他

「第九のきせき」実行員会を通して、さまざまな講演活動やクラウドファンディングを行いました。多くの方の応援を頂きながら、よりインクルーシブな未来に向かって子どもたちと励んでまいります。



聞こえない子どもたちも”手歌”で「第九」を合唱！80人をウィーンに連れて行きたい

dakunokiseki ソーシャルグッド

9月2日 23時59分 終了!

現在の支援総額 **13,421,000円**

目標金額は25,000,000円

支援者数 **517人**

募集終了まで残り **終了**

お気に入り

おめでとうございます

【セカンドゴール達成！感謝！】聞こえない子も見えない子も障害のない子も参加する「ホワイトハンドコーラスNIPPON」が国連ウィーン音楽祭でベートーヴェン「第九」

2022年度財務諸表

法人名：一般社団法人E1 Sistema Connect

正味財産増減計算書

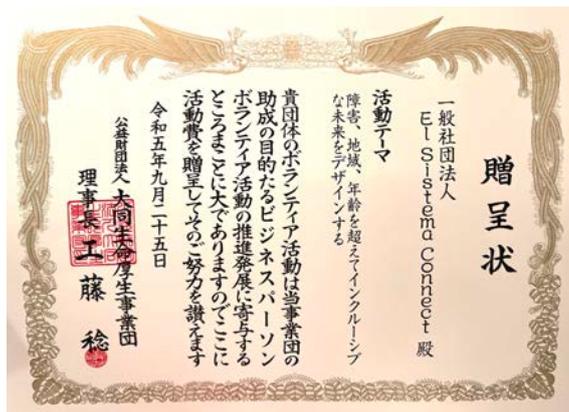
令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科目	一般会計	事業会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
事業収益		8,003,544	8,003,544
受取寄付金	3,194,462		3,194,462
雑収益			
受取利息		21	21
雑収益		10,084,000	10,084,000
経常収益計	3,194,462	18,087,565	21,282,027
(2) 経常費用			
事業費			
出演料		3,012,450	3,012,450
運営費		7,668,074	7,668,074
給料手当		2,581,544	2,581,544
旅費交通費		732,402	732,402
通信運搬費		144,495	144,495
消耗品費		296,221	296,221
広告印刷製本費		580,200	580,200
賃借料		41,802	41,802
租税公課		76,503	76,503
研修費		9,500	9,500
接待交際費		97,388	97,388
管理諸費		198,036	198,036
雑費		52,698	52,698
事業費計		15,491,313	15,491,313
管理費			
役員報酬	480,000		480,000
法定福利費	117,207		117,207
旅費交通費	28,854		28,854
通信運搬費	16,280		16,280
消耗品費	18,644		18,644
賃借料	41,801		41,801
支払手数料	239,029		239,029
管理費計	941,815		941,815
評価損益等調整前当期経常増減額	2,252,647	2,596,252	4,848,899
当期経常増減額	2,252,647	2,596,252	4,848,899
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,252,647	2,596,252	4,848,899
当期一般正味財産増減額	2,252,647	2,596,252	4,848,899
一般正味財産期首残高	3,112,747	△ 5,321,221	△ 2,208,474
一般正味財産期末残高	5,365,394	△ 2,724,969	2,640,425
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,365,394	△ 2,724,969	2,640,425

助成金

- ・IT補助金 第1期：ホームページリニューアル
- ・サービスグラント：企業協賛むけ資料作成
- ・那覇市市民活動助成：プロムナード、藍染Tシャツ
- ・沖縄市「音楽によるまちづくり」：沖縄コンサート
- ・浅井スクスク基金：手話通訳とワークショップ
- ・大同生命ビジネスパーソンボランティア助成



ドキュメンタリー映画
「ホワイトハンドコーラスNIPPON Freude!よろこびのうた」



ホワイトハンドコーラスNIPPONは2021年プロオーケストラ・合唱団と同じ舞台上に立ちベートーヴェンの「第九」を演奏しました。このドキュメンタリーはドイツ語の発音もままならないところから始まり、3カ月に及ぶ稽古、そして感動の本番までを記録した子どもたちによる挑戦の物語です。さわかみ財団のご協力のもと、一般社団法人EI Sistema Connectとの共同制作ドキュメンタリーとして2023年3月に発表されました。さわかみ財団のアーカイブス・プロジェクトは人、自然、歴史や文化を次世代へ受け継ぐために記録として残し、その架け橋となることを目的としたプロジェクトです。DVD販売収益の一部は一般社団法人EL Sistema Connectへ寄付されます。

文部科学省選定作品に指定され、2023年は全国11ヶ所で上映の予定です。

～来場者からの声～

- 映画スクリーンに拍手したのは初めてです！(50代)
- 障がいがある子どもたちへの印象が180度変わりました。自分の世界がいかに狭いかを思い知らされました。(70代)
- 生きた音楽を全身で感じることでできる映画でした。時代も空間も超えた。(40代)
- 素晴らしかったです。何が心を打つのだろう、なぜ涙が出るのだろうと考えましたが、きっと「美しい」からかと思いました。(30代) など多くの声が寄せられています。

2024年度は、東京・京都・沖縄チームウィーン遠征の続編ドキュメンタリー化が決定しております。また、上映会も引き続き、教育機関や一般劇場で開催をする予定です。

【2023年の上映会】

◆ 3月30日(木) 19:00-

場所: としま区民センター 🗼 東京 🗼
主催: 一般社団法人El Sistema Connect

◆ 5月17日(水) 19:00-

場所: としま区民センター 🗼 東京 🗼
主催: 一般社団法人El Sistema Connect

◆ 5月21日(土) 14:00- ※プレパフォーマンスあり

場所: アスニー京都 🏯 京都 🏯
主催: 一般社団法人El Sistema Connect

◆ 7月6日(木) 19:00-

場所: としま区民センター 🗼 東京 🗼
主催: 一般社団法人El Sistema Connect

◆ 7月22日(土) 14:00- ※プレパフォーマンスあり

場所: 沖縄県立博物館 🌴 沖縄 🌴
主催: 一般社団法人El Sistema Connect

◆ 9月29日(土) 18:20-

場所: 港区 Libra Hall 🗼 東京 🗼
主催: GRULAC ラテンアメリカカリブ大使館 映画祭

◆ 10月21日(土) 10:00- ※舞台挨拶あり

場所: 福岡市美術館ミュージアムホール 🍷 福岡 🍷
主催: 福岡音楽映画祭2023

◆ 10月28日(土) 14:00- ※プレパフォーマンスあり

場所: 沖縄市民小劇場あしびなー 🌴 沖縄 🌴
主催: 一般社団法人El Sistema Connect

◆ 10/29(日) 13:30- ※プレパフォーマンスあり場所: 滋賀大学 🏯 京都・滋賀 🏯

主催: 滋賀大学音楽教育支援センターおとさぼ

◆ 11/3(金) 14:45-

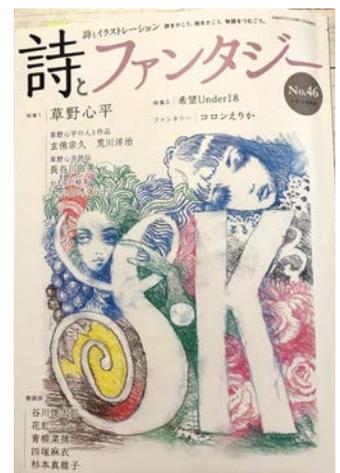
場所: 京都アカデミックリンクス3F 🏯 京都 🏯
主催: 京都橘大学

◆ 11/18(土) 10:00- / 14:00-

場所: 春日市ふれあい文化センター旧館1階サンホール 🍷 福岡 🍷
主催: 春日市ふれあい文化センター

【メディア掲載情報 2023年】

- ・専門誌：「ぶらあぼ」（4月号）「ホワイトハンドコーラスNIPPON Freude！ よろこびの歌」完成発表記者会見 <https://ebravo.jp/archives/139847>
 - ・新聞：東京新聞（2023年3月28日）「ドキュメンタリー映画30日池袋で上映」
 - ・ラジオ:NHKラジオ『眠れない貴方へ』（2023年4月16日）コロネりかインタビュー ※書き起こしが「読むらじる。」でご覧いただけます。
<https://www.nhk.or.jp/radio/magazine/article/nemurenai/n20230416.html>
 - ・ラジオ:J Wave『ロハス・トーク』（2023年4月10日~13日）コロネりかインタビュー
 - ・新聞：徳島新聞(4月18日) 障害の有無かかわらず「第九」合唱
 - ・機関紙：東京都豊島区「とっぴー」Vol.19 (2023年5月号)
 - ・オンライン：日本財団ジャーナル「ホワイトハンドコーラス」が具現化する共生社会
 - ・オンライン：第一興商 DAM 歌いながらいこう！
 - ・新聞：京都新聞/有料記事(5月19日) 障害のある子とない子の合唱団描く映画上演
 - ・新聞：京都新聞 (5月20日) 「手歌で奏でる人類愛映画に」
 - ・テレビ：東京MX (7月11日) NewsFLAG 「難聴の少年が国際音楽祭に挑戦」 ▶動画
 - ・新聞：沖縄タイムス（7月7日）「手歌」の喜び知って 22日県博で映画上映会
 - ・新聞：琉球新報（7月9日）沖縄で映画上映会
 - ・テレビ：RBC琉球放送（7月20日）障がい問わず「一緒に生きる」を学ぶ場に
 - ・新聞：京都新聞（8月3日）合唱団運営団体 京女大と連携協定
 - ・テレビ：QAB (8月11日) 「山の日」全国大会イベント 大宜味村で開催
 - ・テレビ：RBC琉球放送年(8月18日) つなごう沖縄SDGsプロジェクト ▶動画
 - ・専門誌：「ぶらあぼ」（8月号）
 - ・新聞：朝日新聞（8月31日）「自信を持つ ろう者に学んだ 手話スピーチコン奨励賞」
 - ・新聞：中日新聞(9月3日) 「音楽を楽しみ 人権考える」
 - ・地元紙：滋賀県人権施策推進課 [じんけんミニフェスタ出演の記事掲載](#)
 - ・テレビ：QAB (9月12日) [ホワイトハンドコーラス沖縄 今後の活動について報告](#)
 - ・新聞：沖縄タイムス（9月13日）[「手歌 ウィーンで披露へ」](#)
 - ・新聞：琉球新報（9月13日）[「来年2月ウィーン公演へホワイトハンドコーラス手話と合唱で」](#)
 - ・新聞：毎日新聞(9月20日) [「手」で歌う合唱、分断をつなぐ ホワイトハンドコーラスNIPPON](#)
 - ・新聞：沖縄タイムス(10月11日) 【京都橘大学】11月3日「たちばな文化の日」開催
-
- ・年刊：Beethoven Haus 2023-2024 表紙含め20ページに田頭真理子写真掲載
 - ・雑誌：「詩とファンタジー」第46号(2023年7月発行)「ファンタスティックなうた」
 - ・書籍：「暗闇ラジオ対話集」志村季世恵xコロネりか 対談





手話のポーズをとる玉城デニー知事（中央）とホワイトハンドコーラスNIPPONのコロナえりか代表理事（後列左）と児童生徒ら＝11日、県庁

来年2月ウィーン公演へ ホワイトハンドコーラス 手話と合唱で

障がいの有無に関わらず多様な子どもたちが活動する合唱団「ホワイトハンドコーラスNIPPON」（渡瀬貴彦代表）の児童生徒らは11日、県庁に玉城デニー知事を訪ね、2024年2月にオーストリアのウィーンで開かれるパリアフリーの国際会議で演奏することを報告した。

ホワイトハンドコーラスNIPPONは現在、東京や京都、沖縄で活動。メンバーには視覚や聴覚に障がいがある子や車いすを使う子もいる。白い手袋を付けて手話や表情で歌う（手歌）サイレン隊と、合唱の声線で構成し、21年にベートーベンの交響曲第9番「歓喜の歌」を手歌で披露した。24年はベートーベンがウィーンで初めて「第9」を演奏した年から200年にあたることから、出演の要請があったという。沖縄のメンバー25人を含む約80人が出演する。

メンバーの渡瀬貴彦さん（安謝小）は「第一の手歌を覚えるのはいつもより大変。長いけど頑張る」と意気込んだ。玉城知事は「皆さんらしく楽しく、頑張ってください。期待している」とエールを送った。（與那原采恵）



点字楽譜で 手話で表現

歓喜の歌

障がい児にかかわらず歌って、聴きながら歌って、手話で表現する。ホワイトハンドコーラスNIPPONのメンバーは、手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。

「徳島でも自主上映を」
徳島県では、今年10月に「歓喜の歌」を自主上映する。徳島県では、今年10月に「歓喜の歌」を自主上映する。

新美術 時評

第九のきせき

近藤誠一

「第九のきせき」は、手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。



手歌で奏でる人類愛 映画に

「ホワイトハンドコーラス」に密着 あす、中京で上映

聴覚や視覚障がいがある子どもたちが、手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。

音楽を楽しむ人権考える

草津でミニフェスタ 声と手話の合唱披露

「ワクワク まってき」

合唱団運営団体 京女大と連携協定

「開放的な社会目指す」

協定締結後、京都女子大の学生も加わって披露された「ホワイトハンドコーラスNIPPON京都チーム」のパフォーマンス（京都市東山区・京都女子大）

障がいのある子どもたちが一緒に歌う合唱団「ホワイトハンドコーラスNIPPON」運営団体と京都女子大（京都市東山区）が、連携協定を結んだ。

同大学発達教育学部（音楽）の長員が、合唱団の京都チームに参加したが、手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。手話と歌声の両方を駆使して「歓喜の歌」を表現している。

【コンサート出演】

2023年

- ・ 4月29日 KYOTOGRAPHIE ワークショップ&パフォーマンス (京都)
- ・ 5月21日 京都映画上映会 プレパフォーマンス (京都)
- ・ 6月30日 調布国際音楽祭ガラ・コンサート 調布市グリーンホール (東京)
- ・ 7月15日 プロムナードコンサート 沖縄県立博物館・美術館(おきみゅー) (沖縄)
- ・ 7月22日 沖縄映画上映会 プレパフォーマンス (沖縄)
- ・ 8月2日 京都女子大学 協力協定締結式パフォーマンス (京都)
- ・ 8月10日 山の日 全国大会イベント (沖縄)
- ・ 9月2日 滋賀県じんけんミニフェスタ (京都)
- ・ 9月21日 PEACE DAY 代々木公園野外イベント (東京)
- ・ 10月28日 沖縄映画上映会 プレパフォーマンス (沖縄)
- ・ 10月29日 京都映画上映会 プレパフォーマンス (京都)
- ・ 11月11日 大手町・有楽町・東京 Diversityパレード (東京)
- ・ 12月27日 見る！第九コンサート 沖縄市民会館 (東京・京都・沖縄合同) 予定

2024年

- ・ 2月20日 オーストリア国会議事堂でパフォーマンス 予定
- ・ 2月23日 国連ウィーン事務局で第九演奏 予定

【講演など】

- ・ 京都女子大学(1月30日) ※音楽教育学科教員向け研修
- ・ 国際ビジネス女性会議 佐々木かをりさんと対談(7月9日)
- ・ 東洋音楽学会沖縄支部 講演 (7月16日)
- ・ KIDS FESTA 民音主催 文化講演会/高知県 (7月21日)
- ・ PEACE DAY対談 (9月21日)
- ・ KIDS FESTA 民音主催 文化講演会/東京都 (7月28日)
- ・ KIDS FESTA 民音基調講演/石川県 (8月26日)
- ・ Canon サステナビリティ・チャンネル講演 (8月22日)
- ・ LVMH 学生向けビジネスアイデアコンペティションで講演及び審査員 (9月)
- ・ 福岡MUSIC FILM FESTIVAL 講演(10月21日) 予定
- ・ たちばなUkon教養学校 (11月4日) 予定
- ・ ISL至善館講義(11月7日) 予定
- ・ LVMH役員向け研修、「第九のきせき」講演とワークショップ (11月14日) 予定